



AWAが積極的に行なっているのがナビのハードディスクのSSD化だ。壊れると費用がかさむので、その前に対応。起動速度や作動のレスポンスも向上して一石二鳥だ

コーディングを駆使して 本来の魅力を存分に引き出す

文／増田高志 写真／ウィズフォト
text by MASUDA Takashi photos by WITH PHOTO

メルセデスをはじめとする、欧州車のコーディング、電装品の取り付け、コンピュータチューニング、それにカスタムやメンテナンスなど豊富なメニューに対応する AWA。

ショップをスタートさせたのは今年の7月で、それまでは個人のガレージやショップに向いて作業を行っていた。しかし、クルマを預からなければならない作業が増えてきたのでショップを構えることを決断したという。

引き続き、出張型での対応と並行になる為、作業依頼は完全予約制である。得意なことは日本仕様では行えないことを可能にするコー

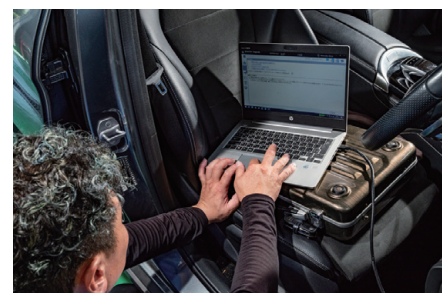
ディングだ。例えばアンビエントライトの発色を増やしたり、ヘッドライトと同時点灯するデイルイトを単独で点灯させたり、不必要に点灯しないようにするためのオートライトの鈍化など様々な内容に対応する。

またイタリア生まれのチューニングコンピュータであるエイリアンテックの代理店にもなっており、エンジンのポテンシャルアップも行える頼もしさが魅力だ。

パーツの持ち込み作業にも対応してくれるのでユーザーにとっては嬉しい。認証工場なので整備や車検なども安心して任せられる。

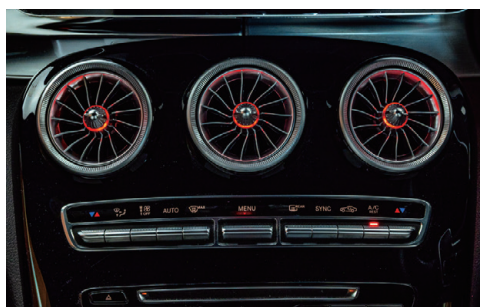
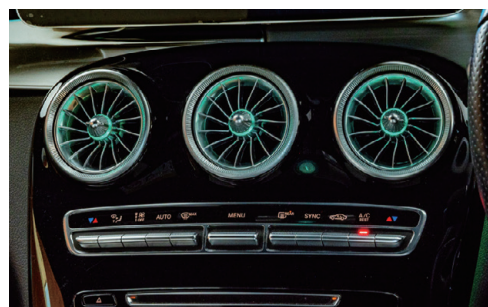
AWA

所在地:埼玉県久喜市間鎌254
TEL:080-8166-1991
営業時間:10:00~20:00
定休日:木曜日
<https://www.awa-coding.com>



AWAのデモカーであるGLC220dはノーマルの8.4インチモニターを12.3インチのアンドロイドモニターに変更。エアベント、スピーカーグリル、4Dトゥイーター、メガネケースなどに手を入れてグレードアップを図る

代表の栗飯原大輔（あわいはら・だいすけ）さんは国産ディーラーや中古車ショップなど、ずっとクルマ業界に携わり、独立後は欧州車に力を入れて活動する



デモカーのGLCはノーマルでは3色しかアンビエントライトが変更できない。それを64色まで対応できるようにしている。アンビエントライトに対応していない車種を光らせるようにもできる